

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和 8 年 5 月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和 8 年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	4
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	5～7
	1 施設・設備の維持管理	
	2 施設の衛生管理	
	3 安全管理及び体制	
	4 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	8
	1 運営組織、人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	8～9
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料 1 施設利用状況

資料 2 職員による鉛回収状況

資料 3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理運営を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

5月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	586人	652人	1,282,070円	1,296,650円
累 計	1,569人	1,702人	4,301,160円	4,324,570円

※詳細は別添資料のとおり

※前年度との比較

前年度と比較し、ライフル射撃・クレ射撃共に一般利用が減少し、全体の利用者数は減少した。しかし、4月からの施設利用料改定により単価が上昇したため、施設利用料収入は微減にとどまった。



(2) 使用料の減免

[個人利用]

利用場所	利用人数
クレール射撃場	8人
ライフル射撃場（スモールボア射場）	1人
ライフル射撃場（エアライフル射場）	0人
ライフル射撃場（ビームライフル射場）	1人

(3) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

5月には、利用者からの苦情・要望等はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

① 利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
ビームライフルクラブ	13日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	20日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	27日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟

② クレール射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

③ ライフル射撃場

SB射撃場では「AR50m射撃」の紙標的を設置、電子標的のSB射撃と一部併用利用ができるように設定しています。

④ 利用者優待制度

スタンプカードや事前予約特典など優待制度を行っています。

⑤ 大規模大会・キャンプの誘致・開催

大 会 名	内 容	日 付
第一次宮崎公式大会	大会補助金の実施	23日

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

5月には、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) 施設のおもてなし

① きめ細やかな利用者サポート

大 会 名	実施内容	開催日
第一次宮崎公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	23日

② さまざまなサービス提供

内 容		
・キャッシュレス決済の導入	・AR用エア充填サービス	・簡易テントの貸出
・AR紙標的/電子標的マスク販売	・自販機の設置	・スコープ調整のサポート

③ 快適な施設の提供

○ 熱中症への対策

場 所	内 容	実施日
ライフル棟	大会開催時にスポットクーラーを設置	24日
管理棟周辺	WBGT指標測定 利用者へ熱中症予防呼びかけ	16～31日
管理棟・ライフル棟	熱中症注意喚起ポスター掲示 冷房を効かせた諸室を常時開放 大型扇風機の設置 スポットクーラーの設置	24～31日

(3) その他の取り組み

実施日	場 所	内 容
26日	射撃場周辺公道	公道ゴミ拾い
29日	射撃場周辺公道	竹や垂れ枝等の除去

Ⅲ 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1) スポーツ教室

① 通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	①10:00～11:00 ②11:30～12:30	31日	8名
ビームライフルクラブ	17:30～19:30	13・20・27日	9名

2 県全域へのスポーツ振興

5月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

3 施設の機能を活用した取組

(1) クレー射撃

① トラップフィールド競技の導入

事業名	実施日	人数
トラップフィールド	25日	1名

(2) ライフル射撃

① 教習射撃の実施

5月は、教習射撃はありませんでした。

(3) 会議室・研修室

① 会議室・研修室の多目的活用（クレーシューティングシミュレーターの導入）

事業名	実施日	人数
クレーシューティングシミュレーター	4・5・30・31日	10名

Ⅳ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理計画

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間 異常無
建築設備法定点検	建築物の損傷、腐食、その他の劣化状況点検	年1回	26日 異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	27日 異常無

[委託による保守点検一覧(臨時)]

5月は、委託による臨時の保守点検はありませんでした。

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実施内容	場 所	実施日
人工芝施工	管理棟裏	8日
人工芝施工	トラップB射場放出機前	26日

[業者修繕等一覧]

5月は、業者修繕はありませんでした。

(3) 外構や植栽の維持管理

[業者委託]

5月は、業者による外構や植栽の維持管理委託はありませんでした。

[職 員]

場 所	実施内容	実施日
スキートB	イノシシ被害修復	1・8・14・22・29日
SB射場平地、上り道カーブ法面、管理棟横、入口ゲート付近、受水槽周辺、管理棟裏、ライフル棟駐車場周辺、クレ射場奥平地、トラップAB射場、スキートAB射場、モニュメント、SB射場法面、山の神・水の神神社、レンガ並木、	除草	2・10・11・13～16・18・25・26・29日
クレ射場奥平地	クレ回収	7・8・19日

2 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレ庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
クレ射場	マガジン清掃	3日
各クレ射場諸室	清掃	3日
ライフル棟	清掃	21・27日

3 安全管理及び体制

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

5 月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	8:30～9:00 日中は随時 17:30～18:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

(2) 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実 施 日
鉛回収、分別作業(職員により実施)	別添資料 2 参照
調整池清掃・汚泥回収	別添資料 3 参照
水質検査(採水日)	なし

4 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション 21 の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内 容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取り組み	LED や節水コマの取付けなど、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※（一財）熊本県スポーツ振興事業団は「第 1 期熊本県 SDGs 登録事業者」として、令和 6 年 9 月から継続認定を受けております。

V 管理運営体制

1 運営組織、人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

（1）一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
内部研修	施設内研修（放出機操作）	担当者	7日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

〔事故等に伴う職員の対応状況〕

5月は、事故等に伴う職員の対応はありませんでした。

〔常備機器・用具〕

機器・用具等	配置場所
AED（自動体外式除細動器）	管理棟受付前
使い捨て担架（ディスポストレッチャー）	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～31日

3 気象災害時の対策・対応

5月には、気象災害の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

5月には、その他の対策・対応はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質（PM2.5）対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	・新型コロナウイルス感染拡大防
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	止マニュアル
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設賠償責任保険] 対人賠償：1事故につき5億円（1名につき3億円） 対物賠償：1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日3,000円 通院1日2,000円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償：1請求につき5,000万円 対応費用：1事故または1請求につき2,000万円

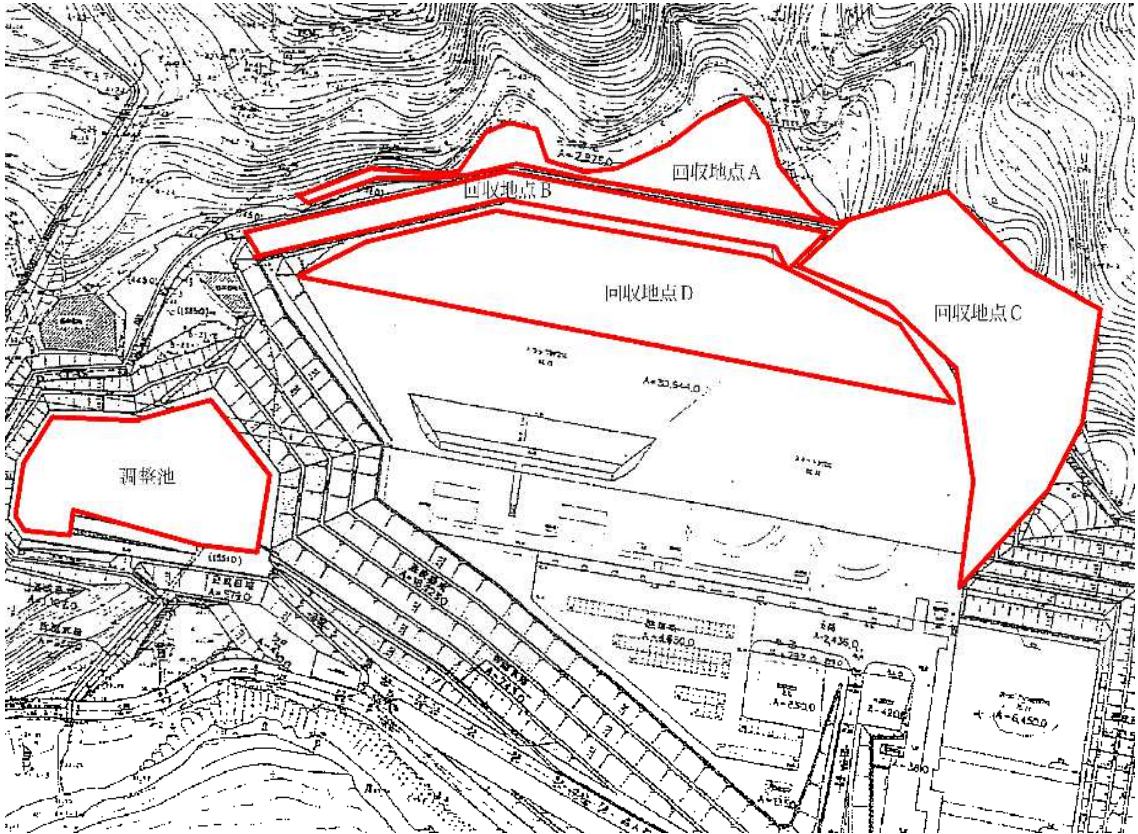
[illegible]

[illegible][illegible]

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
1日 (金)	100kg							鉛分別作業
2日 (土)	70kg							鉛分別作業
7日 (木)	50kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
8日 (金)	20kg							鉛分別作業
9日 (土)	80kg							鉛分別作業
11日 (月)	30kg							鉛分別作業
13日 (水)	40kg							鉛分別作業
19日 (火)	30kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
25日 (月)	80kg							鉛分別作業
28日 (木)	100kg							鉛分別作業
合 計	600kg	300kg	2	2	2	2	0kg	
累 計	1,785kg	600kg	4	4	4	4	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	20,700枚	0.024kg	約496.8kg	約1,649.3kg	

鉛等回収地点図



[illegible]